

(1) 概要

新たな作業種として、6月よりペット用シャンプーの詰め替え作業を開始した。自助具などを用いて取り組み、新たな作業として定着した。

多様な働く機会や社会生活に必要な経験の提供するため、箕面市障害者事業団体体験実習を実施し、花壇管理、植物リースに2名が延べ19日間（前年度1名・延べ10日間）が参加した。

製袋事業について、社会情勢に合わせて入札実施時期を例年より早めたり、在庫置き場となっている環境クリーンセンター内に新たな保管場所を確保・運用するなど、引き続き安定運営に取り組んだ。

(2) 重点項目・課題解決の状況

	計 画	実施結果
1	コロナ禍での支援の検討・実施	コロナ禍のため行き先や行程には配慮しつつも、3年ぶりに所外活動を再開した。 室内での作業・活動が増えたことで、利用者の作業スキル向上や取り組める作業の幅を広げることにつながった。
2	外部評価（指定管理アンケート・第三者評価）をふまえた対応	支援学校より、8名の見学受入を行った。 チーム別懇談会を再開し、ZOOMを活用して利用者家族に利用者支援の様子を見ていただく機会を設けた。 専門家の助言・指導（作業療法士2回/月、臨床発達心理士1回/月、嘱託医1回/月）を受けながら、コロナ禍で調子を崩した利用者の服薬調整や機能訓練など、障害特性に応じた支援の改善や職員の資質向上を図った。
3	多様な働く機会や社会生活に必要な経験の提供	箕面市障害者事業団での体験実習を実施し、花壇管理・植物リースに2名が延べ19日間（前年度1名・延べ10日間）参加した。 新たな作業種として6月よりペット用シャンプーの詰め替え作業を開始した。自助具などを用いて取り組み、作業として定着させることができた。
4	製袋事業の安定運営	不安定な社会情勢のなかで、引き続き箕面市指定ごみ袋の安定供給を行うため、次年度の入札を例年より3～4ヵ月早めて10月に実施した。原材料の価格高騰により落札されないアイテムもあったが、協商を行うなどして対応し、次年度の必要数を確保出来る体制を整えた。 ○在庫置き場となっている環境クリーンセンター内に新たな保管場所（地下駐車場の一部）を確保することが出来たことで、搬入・搬出の負担が大幅に軽減された。
5	虐待防止・サービス向上の取り組み	チェックリストに基づく虐待防止セルフチェックを8月と2月に実施した。 また、結果をもとに改善計画を作成し、研修実施などにより次回のセルフチェックでの改善につなげた。 12月～1月に法人全体で開催した虐待防止研修に5名の職員が参加し、グループワークを通して不適切な声かけなどについて考える機会を設けた。 前年度の事故・ヒヤリハット内容を分析し、9月の虐待防止・サービス向上委員会で報告するとともに職員間で共有した。 市内の医療機関と連携し7月に健康診断、10月に歯科検診を所内で実施するとともに、新たにインフルエンザ予防接種も11月に実施した。
6	感染症対応の強化	7月に感染症認定看護師による実地指導を受けた。消毒・清掃の要点などの指導を受けて、感染症対応の改善につなげた。 利用者の感染防止を図るため、マスクの着用支援や室内の換気など作業環境とともに、職員休憩室の感染対策も強化した。
7	利用率向上・収入増に向けた取り組み	コロナ禍で年間20日以上自主休所した利用者は1名（前年度3名）で、平均利用率は89.7%（前年度比+5.1ポイント）となった。 訓練給付費収入は933万円（前年度比 28万円）、収支差額（就労支援事業を除く）は 69万円（前年度比 3万円）であった。
8	新規利用者の確保	○いくつかの相談支援事業所に当施設をアピールし利用者の紹介を依頼したが、新規利用者の獲得にはつながらなかった。

(3) 今後について

引き続き製袋事業の安定的な運営に向けて、収支改善の取り組み、安定供給に向けた仕入事業者やシェア事業所、箕面市との調整を図っていく。
また、新たな在庫置き場としている環境クリーンセンターの有効活用など配送効率の改善策を検討・実施していく。
定員割れしている利用者の確保に向けて、相談支援事業者との連携強化を図っていく。

(4) 主な活動内容

生産活動

ア) 主な生産活動内容及び収入

	令和3年度	令和4年度
箕面市指定ごみ袋の生産	82,810,797円	97,271,645円
館内清掃	100,000円	100,000円
ペットシャンプーボトル詰め替え	-	32,601円
計	82,910,797円	97,404,246円

イ) 利用者1人あたりの月額平均工賃額（特別工賃を含んで換算）

	令和3年度	令和4年度	前年度比
就労継続支援B型	10,058円	14,067円	139.8%

施設外支援

実習先	参加人数（実数）	参加延べ日数	職種
箕面市障害者事業団	2名	19日	緑化部門（花壇管理等）

その他の活動

健康活動（ラジオ体操、ウォーキング、ダンス等）

創作活動（ペーパークラフト、手芸等）

社会活動（地域清掃等）

所外活動（万博記念公園、道の駅 フルーツフラワーパーク大沢）

(5) 在籍者状況（令和5年3月31日現在）

	在籍者数	平均年齢	平均在籍年数	平均利用率	平均利用人数
令和4年度	6名	31.7歳	13.7年	89.7%	5.5名
令和3年度	7名	32.1歳	10.9年	84.6%	5.4名

令和4年度利用者 障害支援区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1
	0名	0名	3名	3名	0名	0名

(1) 概要

コロナ禍のため、行き先や行程には配慮しつつ、3年ぶりに所外活動を再開した。

市内の医療機関と連携して利用者向けの健康診断を7月、歯科検診を10月に施設内で実施するとともに、11月には令和4年度より新たにインフルエンザ予防接種を施設内で行う体制を整え実施した。

コロナ禍及び光熱費・物価高騰の状況ではあったが、平均利用率は90.2%（前年度比+1.8ポイント）で微増となり、支出削減にも努めた結果、収支差額は1,071万円（前年度比+372万円）と若干の改善を図ることができた。

(2) 重点項目・課題解決の状況

	計 画	実施結果
1	コロナ禍での支援の検討・実施	コロナ禍のため行き先や行程には配慮しつつも、3年ぶりに所外活動を再開した。 室内での作業・活動が増えたことで、利用者の作業スキル向上や取り組める作業の幅を広げることにつながった。
2	外部評価（指定管理アンケート・第三者評価）をふまえた対応	支援学校より、8名の見学受入を行った。 チーム別懇談会を再開し、ZOOMを活用して利用者家族に利用者支援の様子を見ていただく機会を設けた。 専門家の助言・指導（作業療法士2回/月、臨床発達心理士1回/月、嘱託医1回/月）を受けながら、コロナ禍で調子を崩した利用者の服薬調整や機能訓練など、障害特性に応じた支援の改善や職員の資質向上を図った。
3	介護技術の標準化への対応	1日の業務の流れに沿って、業務マニュアルの整備を行った。 利用者の支援方針の検討及び共有化を図り、適時、利用者の支援マニュアルの見直しを行った。
4	虐待防止・サービス向上の取り組み	チェックリストに基づく虐待防止セルフチェックを8月と2月に実施した。 また、結果をもとに改善計画を作成し、研修実施などにより次回のセルフチェックでの改善につなげた。 12月～1月に法人全体で開催した虐待防止研修に5名の職員が参加し、グループワークを通して不適切な声かけなどについて考える機会を設けた。 前年度の事故・ヒヤリハット内容を分析し、9月の虐待防止・サービス向上委員会で報告するとともに職員間で共有した。 市内の医療機関と連携し7月に健康診断、10月に歯科検診を所内で実施するとともに、新たにインフルエンザ予防接種も11月に実施した。 他傷行為や器物損壊などの事故件数増加の要因として、コロナ禍での外出制限等に伴う利用者のストレスやパニック等があり、家族と連携して服薬調整を行った結果、改善されたケースもあったが、環境や支援、服薬内容が合わずに不調が継続するケースも見られた。
5	感染症対応の強化	7月に感染症認定看護師による実地指導を受けた。消毒・清掃の要点などの指導を受けて、感染症対応の改善につなげた。 利用者の感染防止を図るため、マスクの着用支援や室内の換気など作業環境とともに、職員休憩室の感染対策も強化した。
6	医療的ケアへの対応	看護師・介護職間で情報共有し、安全な医療的ケアが提供できる体制や環境づくりに努めた。 安全委員会を年5回開催した。 職員3名が喀痰吸引研修を受講し、利用者1名・延べ2行為の医療的ケアを計10名の職員が実施できるようになった。（喀痰吸引等が実施できる生活支援員は計12名）
7	利用率向上・収入増に向けた取り組み	移行による途中退所者が1名あった。 コロナ禍で年間20日以上自主休所した利用者は2名（前年度7名）であった。活動や生活場面の制限に伴う機能低下により体調を崩す利用者も見られたが、利用状況には改善が見られ、平均利用率は90.2%（前年度比+1.8ポイント）で微増となった。介護給付費収入は1億8,737万円（前年度比+31万円）、収支差額（就労支援事業を除く）は1,071万円（前年度比+372万円）と若干の改善を図ることができた。

(3) 今後について

現在の利用者状況、施設状況をふまえたチーム編成への見直しを行うなど、現況に合わせた支援のあり方を検討・実施していく。

引き続き感染症等の対策を講じながらも、コロナ禍後を見据えて各種活動等の再開を徐々に図っていく。

支援学校2年生からの実習受け入れを行うなど、新規利用者の確保に向けた対応を検討・実施していく。

(4) 主な活動内容

生産活動

ア) 主な生産活動内容及び収入

	令和3年度	令和4年度
箕面市指定ごみ袋の生産	1,440,000円	1,560,000円
農園芸	398,205円	313,403円
さをり製品の生産・販売	34,544円	46,345円
指編み製品の生産・販売	1,000円	14,900円
ペットボトル、アルミ缶リサイクル等	126,180円	113,775円
館内清掃	400,000円	400,000円
計	2,399,929円	2,448,423円

イ) 利用者1人あたりの月額平均工賃

令和3年度	令和4年度	前年度比
1,367円	545円	39.8%

その他の活動

健康活動（機能維持訓練、ダンス、ストレッチ、ウォーキング等）

日常生活・社会適応訓練（外出を伴うものは実施なし）

創作活動（書道、手芸、季節の壁面飾り等）

文化活動（音楽療法、音楽活動、音楽・DVD鑑賞、紙芝居等）

所外活動（万博記念公園、エキスポシティ、服部緑地、道の駅 フルーツフラワーパーク大沢、海遊館、伊丹空港、パカラッパ、安満遺跡公園、池田駅散策）

(5) 在籍者状況（令和5年3月31日現在）

	在籍者数	平均年齢	平均在籍年数	平均利用率	平均利用人数
令和4年度	63名	33.1歳	14.4年	90.2%	56.5名
令和3年度	65名	32.2歳	13.5年	88.3%	57.8名

令和4年度利用者 障害支援区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1
	35名	20名	8名	0名	0名	0名

瀬川拠点区分事業活動明細書
(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		法人本部	就労継続支援B型あか・ワフ	生活介護事業あか・ワフ	生活介護事業わんすてっぷ	合計	内部取引消去	拠点区分合計	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収	就労支援事業収益	0	97,404,246	2,448,423	0	99,852,669	-1,560,000	98,292,669
	益	製袋事業収益	0	97,271,645	1,560,000	0	98,831,645	-1,560,000	97,271,645
		農園事業収益	0	0	313,403	0	313,403	0	313,403
		自主事業収益	0	132,601	575,020	0	707,621	0	707,621
		障害福祉サービス等事業収益	921,000	20,974,441	227,682,135	28,797,317	278,374,893	0	278,374,893
	費	自立支援給付費収益	0	9,330,207	187,374,747	27,739,072	224,444,026	0	224,444,026
		特定費用収益	0	426,490	4,320,390	702,932	5,449,812	0	5,449,812
		その他の事業収益	921,000	11,217,744	35,986,998	355,313	48,481,055	0	48,481,055
		経常経費寄附金収益	133,862	0	9,071	0	142,933	0	142,933
		経常経費寄附金収益	133,862	0	9,071	0	142,933	0	142,933
	サービス活動収益計(1)	1,054,862	118,378,687	230,139,629	28,797,317	378,370,495	-1,560,000	376,810,495	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	費	人件費	243,203	16,436,238	196,256,098	25,254,634	238,190,173	0	238,190,173
	用	職員給料	143,583	9,195,626	80,311,416	13,376,451	103,027,076	0	103,027,076
		職員賞与	39,804	2,286,014	18,579,487	4,010,503	24,915,808	0	24,915,808
		賞与引当金繰入	14,072	803,644	6,945,027	1,286,775	9,049,518	0	9,049,518
		非常勤職員給与	0	1,116,415	47,971,475	952,733	50,040,623	0	50,040,623
		派遣職員費	0	0	13,924,654	1,089,965	15,014,619	0	15,014,619
		退職給付費用	16,248	885,985	7,085,872	1,581,572	9,569,677	0	9,569,677
		法定福利費	29,496	2,148,554	21,438,167	2,956,635	26,572,852	0	26,572,852
		事業費	0	1,420,698	18,978,447	2,039,799	22,438,944	0	22,438,944
	サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	給食費	0	384,648	4,071,337	671,920	5,127,905	0	5,127,905
保健衛生費		0	32,882	732,443	47,635	812,960	0	812,960	
教養娯楽費		0	0	38,746	0	38,746	0	38,746	
日用品費		0	36,869	470,184	60,549	567,602	0	567,602	
水道光熱費		0	888,406	7,551,541	483,678	8,923,625	0	8,923,625	
消耗器具備品費		0	39,415	1,043,943	6,576	1,089,934	0	1,089,934	
保険料		0	30,888	247,100	30,887	308,875	0	308,875	
教育指導費		0	7,590	101,223	1,900	110,713	0	110,713	
車両費		0	0	4,721,930	736,654	5,458,584	0	5,458,584	
事務費		2,468,734	3,802,409	22,114,200	1,960,375	30,345,718	0	30,345,718	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	福利厚生費	0	61,377	684,367	86,743	832,487	0	832,487	
	職員被服費	0	4,620	55,420	4,620	64,660	0	64,660	
	旅費交通費	31,420	200	44,600	1,960	78,180	0	78,180	
	研修研究費	32,210	12,216	287,256	11,496	343,178	0	343,178	
	事務消耗品費	1,124,170	143,554	668,743	12,535	1,949,002	0	1,949,002	
	印刷製本費	158,332	116,446	310,031	2,200	587,009	0	587,009	
	車両費	63,029	0	0	0	63,029	0	63,029	
	修繕費	0	105,680	343,658	0	449,338	0	449,338	
	通信運搬費	353,420	311,870	331,367	100,145	1,096,802	0	1,096,802	
	会議費	18,299	0	0	0	18,299	0	18,299	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	広報費	141,314	18,069	198,759	18,082	376,224	0	376,224	
	業務委託費	11,880	2,440,887	14,488,735	1,467,471	18,408,973	0	18,408,973	
	手数料	148,140	27,216	334,435	60,645	570,436	0	570,436	
	保険料	85,620	46,029	640,386	90,970	863,005	0	863,005	
	賃借料	0	34,212	386,652	34,190	455,054	0	455,054	
	租税公課	8,600	0	24,448	0	33,048	0	33,048	
	保守料	0	269,852	2,269,300	46,518	2,585,670	0	2,585,670	
	渉外費	196,300	0	8,108	0	204,408	0	204,408	
	諸会費	96,000	38,000	152,100	0	286,100	0	286,100	
	報償費	0	172,176	885,804	22,800	1,080,780	0	1,080,780	
雑費	0	5	31	0	36	0	36		
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	就労支援事業費用	0	97,404,246	2,625,103	0	100,029,349	-1,560,000	98,469,349	
	就労支援事業販売原価	0	92,919,094	2,491,038	0	95,410,132	-1,560,000	93,850,132	
	就労支援事業販売管費	0	4,485,152	134,065	0	4,619,217	0	4,619,217	
	減価償却費	589,618	122,471	2,335,048	490,485	3,537,622	0	3,537,622	
	減価償却費	589,618	122,471	2,335,048	490,485	3,537,622	0	3,537,622	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	-500,000	-253,840	-753,840	0	-753,840	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	-500,000	-253,840	-753,840	0	-753,840	
	サービス活動費用計(2)	3,301,555	119,186,062	241,808,896	29,491,453	393,787,966	-1,560,000	392,227,966	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-2,246,693	-807,375	-11,669,267	-694,136	-15,417,471	0	-15,417,471	
	サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収	受取利息配当金収益	3,273,114	0	0	3,273,114	0	3,273,114
益		受取利息配当金収益	3,273,114	0	0	3,273,114	0	3,273,114	
		その他のサービス活動外収益	84,300	239,020	2,277,537	5,000	2,605,857	0	2,605,857
		受入研修費収益	0	2,000	13,000	5,000	20,000	0	20,000
		利用者等外給食収益	0	173,768	2,055,732	0	2,229,500	0	2,229,500
雑収益		84,300	63,252	208,805	0	356,357	0	356,357	
サービス活動外収益計(4)		3,357,414	239,020	2,277,537	5,000	5,878,971	0	5,878,971	
費		支払利息	65,924	0	0	0	65,924	0	65,924
		支払利息	65,924	0	0	0	65,924	0	65,924
		その他のサービス活動外費用	0	126,688	1,498,056	0	1,624,744	0	1,624,744
	利用者等外給食費	0	126,688	1,498,056	0	1,624,744	0	1,624,744	
サービス活動外費用計(5)	65,924	126,688	1,498,056	0	1,690,668	0	1,690,668		
サービス活動増減差額(6)=(4)-(5)	3,291,490	112,332	779,481	5,000	4,188,303	0	4,188,303		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,044,797	-695,043	-10,889,786	-689,136	-11,229,168	0	-11,229,168		
特 別 増 減 の 部	収	サービス区分間繰入金収益	0	0	1,417,000	0	1,417,000	-1,417,000	0
	益	サービス区分間繰入金収益	0	0	1,417,000	0	1,417,000	-1,417,000	0
		特別収益計(8)	0	0	1,417,000	0	1,417,000	-1,417,000	0
	費	固定資産売却損・処分損	0	1	0	0	1	0	1
		器具及び備品売却損・処分損	0	1	0	0	1	0	1
		サービス区分間繰入金費用	1,417,000	0	0	0	1,417,000	-1,417,000	0
		サービス区分間繰入金費用	1,417,000	0	0	0	1,417,000	-1,417,000	0
	特別費用計(9)	1,417,000	1	0	0	1,417,001	-1,417,000	1	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1,417,000	-1	1,417,000	0	-1	0	-1	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-372,203	-695,044	-9,472,786	-689,136	-11,229,169	0	-11,229,169	
繰 越 活 動 増 減 の 部	収	前期繰越活動増減差額(12)	4,018,257	67,501,309	78,522,286	11,197,199	161,239,051	0	161,239,051
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	3,646,054	66,806,265	69,049,500	10,508,063	150,009,882	0	150,009,882	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)	65,924	1,505,000	7,491,693	1,504,000	10,566,617	0	10,566,617	
	移行時積立金取崩額	0	934,000	7,193,693	1,504,000	9,631,693	0	9,631,693	
	事業運営積立金取崩額	65,924	0	0	0	65,924	0	65,924	
	設備等整備積立金取崩額	0	571,000	298,000	0	869,000	0	869,000	
	その他の積立金積立額(16)	145,923	0	0	0	145,923	0	145,923	
	事業運営積立金積立額	145,923	0	0	0	145,923	0	145,923	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	3,566,055	68,311,265	76,541,193	12,012,063	160,430,576	0	160,430,576	